

授業科目	*社会福祉概説				実務家教員担当科目	○	
単位	2.	履修	必修	開講年次	2	開講時期	後期
担当教員	岡田 和敏						
授業概要	<p>実務家教員として、医療ソーシャルワーカーを経験したことを基に社会福祉の理論、制度・政策、援助技術などの基礎知識について解説する。専門職は決してオールマイティーではない。しかし、栄養士、管理栄養士が食についての説明をするだけではない。人とのコミュニケーションは必要だが、対面する人々の生活上で抱える問題を語り掛けてきて、そのことに誠実な対応が求められることが多くなる。指導の前に傾聴することから援助は始まる。また、栄養士、管理栄養士は自己完結的ではなく、所属する機関内の他の専門職、職員さらには他の機関の専門職との連携や協働によって成り立つものである。社会福祉概説を軽視せず、自分自身も市民の一人として社会福祉、社会保障などを学ぶことを心掛けてほしい。その為、社会福祉の各領域の動向及び現状について解説しながら講義を行って行く。</p>						
授業形態	講義	授業方法		ICT を活用して資料を提示する。			
学生が達成すべき行動目標							
標準的レベル	<ol style="list-style-type: none"> 1. 社会福祉の理論および援助技術について理解する。 2. 社会福祉の制度・政策について理解する。 3. 社会福祉の歴史について理解する。 4. 社会福祉の諸問題について理解する。 						
理想的レベル	<ol style="list-style-type: none"> 1. 社会福祉の理論および援助技術について理解し、他者に説明することができる。 2. 社会福祉の制度・政策について理解し、他者に説明することができる。 3. 社会福祉の歴史について理解し、他者に説明することができる。 4. 社会福祉の諸問題について理解し、現実に行っている事柄について多面的に捉えて考えることができる。 						
評価方法・評価割合							
評価方法	評価割合（数値）				備考		
試験	70%						
小テスト							
レポート							
発表（口頭、プレゼンテーション）							
レポート外の提出物							
その他	30%				毎回の出席確認と講義内容への質問、意見を classroom を活用し提出する。提出された		
カリキュラムマップ（該当 DP）・ナンバリング							

DP1	○	DP2	○	DP3	○	DP4	○	DP5	-	ナンバリング	NT11105J
学習課題（予習・復習）										1回の学習目安 （時間）	
復習：該当部分の復習										4	
授業計画											
第1回	オリエンテーション 社会福祉の基礎概念 ・社会福祉の理念、考え方について解説する。										
第2回	日本の社会福祉の歴史 ・今日までの発展過程について概観する。										
第3回	社会保障制度の体系 ・日本における社会保障制度及び社会福祉を展開する組織について解説する。										
第4回	子ども福祉 ・少子化の動向と虐待をはじめとする子どもたちの問題を解説する。										
第5回	障がい者福祉 ・障がい者の概観とともに法律など障がい者福祉について解説する。										
第6回	高齢者福祉 ・高齢者を取り巻く状況及び高齢者を対象とした法制度について解説する。										
第7回	介護保険制度の概要 ・介護保険制度と専門職の役割について解説する。										
第8回	低所得者福祉 ・生活保護制度についてと低所得者対策について解説する。										
第9回	地域福祉とは ・地域福祉の推進について解説する。										
第10回	医療福祉 ・医療保険制度の概要と医療機関の役割、従事する専門職について解説する。										
第11回	精神保健福祉 ・精神障がい者に対する理解と精神障がい者保健福祉について解説する。										
第12回	社会福祉施設の体系 ・社会福祉施設の体系について解説する。										
第13回	社会福祉を担う人々 ・社会福祉専門職についてと連携・協働の意義について解説する。 ・相談援助の方法について解説する。										
第14回	相談援助の目的と方法 ・相談援助の目的と対象問題について解説する。 ・相談援助者の基本的態度と展開方法について 解説する。										
第15回	まとめ										

	<p>・これまでの講義内容のまとめと今後への課題について考える。</p>
テキスト	<p>鬼崎 信好・本郷 秀和 編 『コメディカルのための 社会福祉概説』 講談社</p>
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	<p>授業の中で提示します。</p>
課題に対するフィードバックの方法	<p>講義中に質問を受けることと、Classroomも活用しながら講義を進めていきます。</p>
学生へのメッセージ・コメント	<p>何故、社会福祉を学ばなければならないかを考える。地域や社会など、幅広い視野と多面的に捉える視点が望まれるため学ぶ授業であるので、積極的な取り組みの姿勢が必要となります。</p> <p>授業で学んだテーマやキーワードに関連する新聞・雑誌記事を読んだり、テレビ番組を見たりすることで、自分なりに関心を深めてください。</p>